

キャラクター名
 狛風神威(こまなぎ かむい)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	
	エンジェルハイロウ					
オプション		年齢	???	性別	男	
覚醒	探求	衝動	闘争	初期侵食率	34	%
出自		経験		邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	27
感覚	4	1	0			5	(非装備時)	27
精神	2	0	0			2	戦闘移動	32
社会	1	0	0			1	全力移動	64

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
決闘者の剣	白兵	1r	3	7		対象が単体の場合、攻:+4
神威太刀(8dx@7)	白兵	8r		11		音速+舞踏+コバ+武器
神威太刀(9dx@7)60%	白兵	9r		11		音速+舞踏+コバ+武器
神威太刀(10dx@7)80%	白兵	11r		11		音速+舞踏+コバ+武器

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:UGN幹部	
無影刀-空白(カミ)	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス:神速の担い手P		N		
		N		
		N		
		N		
		N		
		N		
		N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
CL:ハヌマーン	3	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	CL値-LV							
音速攻撃	3	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果:	ゲイス+LV個							
先手必勝	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	【行動値】+[LVX3] 基本侵食+4							
リミットリリース	1	6	オート	至近	自身	自動	100%	
効果:	C値-1(下限値5)							
光の舞踏	1	2	Xジャー/リア	武器	-	対決	-	
効果:	【感覚】で判定できる							
戦いの予感	3	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	【行動値】+[LVx10]							
神速の担い手	1	5	セットアップ	至近	自身	自動	Dロイス	
効果:	攻+【行動値】							
七色の直感	★							
効果:	オーラが見える							
真昼の星	★							
効果:	めちゃくちゃ遠くまで見える							
無音の空間	★							
効果:	一定空間内の音を消せる							
軽功	★							
効果:	すげえ身軽							
効果:								
効果:								
効果:								

鞘に鈴をつけた日本刀を帯刀した和服の男。
 UGNエージェントだが、決まった支部に所属することをせず各地を転々としている。

その見た目の通り、日本刀を使用した抜刀術を武器に戦う剣士。
 居合いの達人であり、彼の繰り出す一刀は、長い鍛錬と探求の末にたどり着いた神域の一刀である。
 その速度はハヌマーンの能力によって音速を超え、エンジェルハイロウの能力によって光速をも超越する。
 彼が居合いを使用すると、抜きはなつたときに一度、納刀した時に一度、計二回の鈴の音が響く。
 これは、斬られたことに気づけずそのまま命を落とす標的に、最期の時を知らせるために彼が鞘に取り付けた鈴の音である。
 斬撃の速度に追い抜かれた鈴の音を聞いた3秒後、標的の肉体は両断される。

彼はかつて"究極の一刀"を求めて研鑽を積んだ一人の侍だった。
 その居合い術は能力に目覚めていない時点で既に人の限界を軽く超えていたが、それはあくまで"人の領域"における限界。彼の求める"究極"は遥か遠いところにあった。
 そんな時、かつて彼に究極への道を示し、あるとき旅に出ると言い残し彼の下を去った剣術の師が現れる。
 師は、長い旅の中でレネゲイドの力に目覚め、"究極の一刀"を追求するあまりジャームと化していた。
 まさに"人の域"を超えた技を使用する師との死闘の中で神威もまたレネゲイドの力に目覚める。
 次の瞬間、師の胴体は両断されていた。
 皮肉にも、最愛の師の命を持って彼は"究極の一刀"を超越した"神域の一刀"にたどり着いたのである。

神域抜刀-音之告参離-(ソウイバ)トリネコマリ)
 光速をも超え時空を超えた神域の一刀。
 光、音、風、が発生するよりも早く両断しているため"斬られた"という事象が発生するまでにタイムラグが発生する。